

平成 24 年度 駒澤大学大学院仏教学研究会 修士論文・博士論文発表会

日時…1 月 28 日 13 : 00 より

場所…深沢キャンパス アカデミーホール

発表順… (敬称略)

修士論文発表会

第一部

福島一堯 (佐藤憲昭先生) 13 : 10 ~ 13 : 30

『日本のシャーマニズムに関する一考察—シャーマンの宗教者とシャーマンの整体師を中心として—』

西山哲夫 (長谷部八朗先生) 13 : 30 ~ 13 : 50

『大雄山最乗寺の御供式に関する一考察』

若山悠光 (石井修道先生) 13 : 50 ~ 14 : 10

『中国曹洞禅思想の一考察—真歇清了を中心として—』

佐藤光 (石井修道先生) 14 : 10 ~ 14 : 30

『日本達磨宗の研究』

土屋圭子（飯塚大展先生）14：30～14：50

『日本中世における頂相の研究 ―臨濟宗大応派を中心として―』

第二部

玉井宏道（角田泰隆先生）15：00～15：20

『『正法眼蔵』にみられる縁起・空観思想 ―〈道元思想の根幹を成すもの〉―』

秋津秀彰（角田泰隆先生）15：20～15：40

『道元禪師引用転籍の研究 ―『正法眼蔵』「仏性」巻を中心に―』

横山龍顯（角田泰隆先生）15：40～16：00

『瑩山禪師の研究 ―初期曹洞宗教団との関わりを中心として―』

植村文典（岩永正晴先生）16：00～16：20

『叢林における説法の形式と変遷―『瑩山清規』と『勅修百丈清規』を中心に―』

松崎直弥（岩永正晴先生）16：20～16：40

『江戸時代曹洞宗における相承論の考察 ―天桂伝尊を中心に―』

博士論文発表会

大森一樹（片山一良先生）17：00～17：30

『『相応部』「因縁相応」の研究―縁起の諸相とパーリ上座部における実践的側面―』